2022年4月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団 知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信 〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

URL http://www.jigyodan-chofu.com/soyokaze/



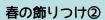
ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

### 春の飾りつけ①















菜の花も きれい!





活動の一コマ写真館











府中総合体育館周辺







# 今月の非ラリ**》 — 孤**旦 / 🎉









新型コロナウイルス感染症の対策で未だにマスクをつけなければならない日々が続いておりますが、令和3年度も利用者の皆さんは毎日元気にそよかぜに通所してくれました。皆様のご理解とご協力に感謝いたします。令和4年度もよろしくお願いします。大川、啓太郎

### そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の人が自宅でやグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各で種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。

## ~ 遠い国を想う

石倉健太郎

春の掃除をしていたら、古いパンフレットが出てきました。第94回 外語祭、もちろんコロナ前の物です。子どもとも、そよかぜの利用 者とも行った所だな…とめくってみると、居ながらにして世界旅行 ができたことが懐かしく思い出されます。珍しい料理が食べられた 模擬店の案内に、「ロシア」の文字がありました。ここでは子ども にせがまれて、旧ソ連の飛行機のバッジを買ったこともありました。 私は、19歳の時にロシア(ウラジオストク)に旅行したことがあるの ですが、当時はソ連崩壊から間もなく混乱も多い様子でしたが、 人々の笑顔や逞しさが印象に残りました。今、遠くで起きている戦 争のために、日本のロシア料理店が嫌がらせを受けたとの報道(経営 者はウクライナ人の方のようです)に胸が痛みます。コロナ禍、戦争 と人々を引き裂く世界は本当に辛いことです。国同士だけでなく、 身近な隣人同士でもわかりあうことの難しさを感じさせられますが、 日々の暮らしの中で少しでも人が人らしく生きて、楽しんでいける ように、小さなことでも目を留めて考えたり、対話していくことを 大切にしていきたいと思います。



パンフレットです



当時のアルバムから

水餃子とサワークリーム をロシア風に食べました